

お客さま本位の業務運営に関する具体的な取組状況について

当金庫では、お客さまの資産形成におけるお客さま本位の業務運営の定着を図るために、2018年3月「お客さま本位の業務運営に関する基本方針」を制定・公表いたしました。

今般、2020年3月末におけるこの基本方針に関する取組状況について公表いたします。今後もお客さまにわかりやすくご確認いただけるよう定期的に見直しを行い、公表してまいります。

1. お客さまへのわかりやすい情報の提供に関する取組み

お客さまのライフステージに応じた商品・サービスについて、パンフレット等を用いて、わかりやすく説明することに努めるとともに、お客さまへのわかりやすい情報・サービスの提供をする取組みの一環として、毎年、資産運用セミナーを開催しております。2019年12月には「あなたの貯蓄寿命と向き合おう～10年先に備えるお金の話～」と題して、セミナーを開催いたしました。

➤ 「投資信託ラインナップ」パンフレット

投資信託の魅力

投資信託はさまざまな魅力を持ち、資産運用における優位性を備えた商品です。

メリット1 少額から投資できる

メリット2 スケールメリットを活かし、専門家による効率的な運用が期待できる

メリット3 分散投資ができる

【分散投資のイメージ図】

投資信託が投資対象とする資産

投資信託が投資対象とする債券や株式、リートなどの資産は、それぞれ特性が異なります。

債券とは

債券とは、国や地方公共団体、民間企業などが資金調達のために発行する証券です。株式を購入した投資家は企業の株主となり、経営に参加する権利や配当を受ける権利などを得られます。

株式とは

株式とは、民間企業が資金調達のために発行する証券です。株式を購入した投資家は企業の株主となり、経営に参加する権利や配当を受ける権利などを得られます。

リートとは

リート(不動産投資信託)とは、多くの投資家から集めた資金で、オフィスビルやショッピングセンターなど複数の不動産などに投資し、その賃貸収入や売却益を投資家に分配する投資信託です。

投資信託のしくみ

経験豊富な専門スタッフが、お客さまに代わって資金を運用します。

投資信託は、お客さまからお預かりした資金を一つにまとめて株式や債券に投資し、その運用成果をお返りする商品です。大勢のお客さまからお預かりした資金は「ファンド」という形でまとめられ、投資の専門家である投資信託委託会社によって運用されます。資金を一つにまとめて投資することで、個人では難しかった大きな額の投資などが可能になるメリットがあります。なお、運用成果はそれぞれのお客さまの投資額に応じて分配されます。

投資信託に携わる各会社の役割

| 販売会社(当金庫) | 運用会社(投資信託委託会社) | 管理会社(信託銀行) |
|------------------------------|--------------------------|-------------------|
| ファンド購入の窓口としてさまざまなアドバイスを行います。 | お客さまからお預かりした資金を実際に運用します。 | お客さまの財産を保管・管理します。 |

※お客さまが購入したファンドは、販売会社から投資信託委託会社を経て、信託銀行に信託財産として分別管理されています。
※投資信託の販売・運用管理を担当する会社はしももることがあっても、信託財産の財産の安全は確保されています。

景気循環と株式・債券の値動き

景気循環の局面により株式や債券の価格は、異なるタイミングで動く傾向があります。

景気循環と株式・債券の関係

【イメージ図】

株式の値動きと景気循環の関係

株式市場は、景気の山や谷を先取りする傾向があります。つまり、景気が回復する前から上昇を始め、景気が後退する前から下がりはじめの傾向があります。

債券の値動きと景気循環の関係

景気が良くなるると金利が上昇する傾向があります。金利が上昇すると国債など債券の価格は下がります。逆に景気が後退すると金利が下がると債券価格が上がる傾向があります。

※上記は景気循環と株式・債券の値動きを一般的に示したものです。実際の市場動向とは必ずしも一致するものではありません。

2. お客さまにふさわしい商品の提供

当金庫では、お客さまのニーズに沿った商品を提供させていただいております。

(1) 投資信託の販売額上位5商品

お客さまの投資経験・知識・財産状況・投資目的等に応じて、最適な商品をご提案してまいります。下表以外にも多種多様な商品を取りそろえております。詳しくは当金庫ホームページ（トップ画面▷増やす▷投資信託取扱いファンド`基準価格）をご覧ください。

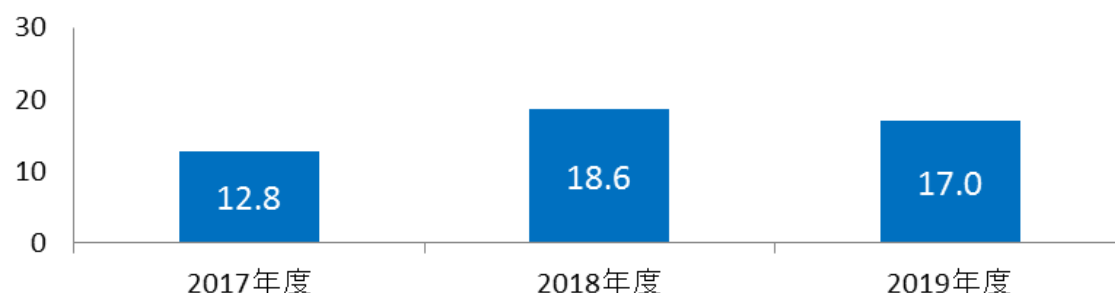
○投資信託の販売額上位5商品

| 順位 | 2017年度 | | | | 2018年度 | | | | 2019年度 | | | |
|----|-------------------|-------|-------|--------------|-------------------|--------|-------|--------------|-------------------|--------|-------|--------------|
| | 商品名 | 決算別 | 投資対象 | 販売額 (百万円) | 商品名 | 決算別 | 投資対象 | 販売額 (百万円) | 商品名 | 決算別 | 投資対象 | 販売額 (百万円) |
| 1 | しんきんJリートオープン | 毎月決算型 | 国内リート | 642 | しんきんJリートオープン | 毎月決算型 | 国内リート | 553 | しんきんJリートオープン | 毎月決算型 | 国内リート | 1,005 |
| 2 | グローバル・ロボテクス株式ファンド | 1年決算型 | 内外株式 | 394 | グローバル・ロボテクス株式ファンド | 年2回決算型 | 内外株式 | 210 | しんきん3資産ファンド | 毎月決算型 | バランス | 188 |
| 3 | ゼウス | 毎月決算型 | 海外リート | 298 | しんきん3資産ファンド | 毎月決算型 | バランス | 179 | ゼウス | 毎月決算型 | 海外リート | 83 |
| 4 | 世界のかげ橋 | 毎月決算型 | 内外株式 | 241 | グローバル・ロボテクス株式ファンド | 1年決算型 | 内外株式 | 152 | しんきん世界好配当利回り株ファンド | 毎月決算型 | 海外株式 | 58 |
| 5 | しんきん3資産ファンド | 毎月決算型 | バランス | 188 | AI（人工知能）活用型世界株 | 1年決算型 | 海外株式 | 71 | グローバル・ロボテクス株式ファンド | 年2回決算型 | 内外株式 | 58 |

(2) 投資信託残高における毎月決算型以外の構成比率

投資信託の残高における毎月決算型以外（1年決算型等）の構成比率は、前期比－1.6ポイントの17.0%となっております。

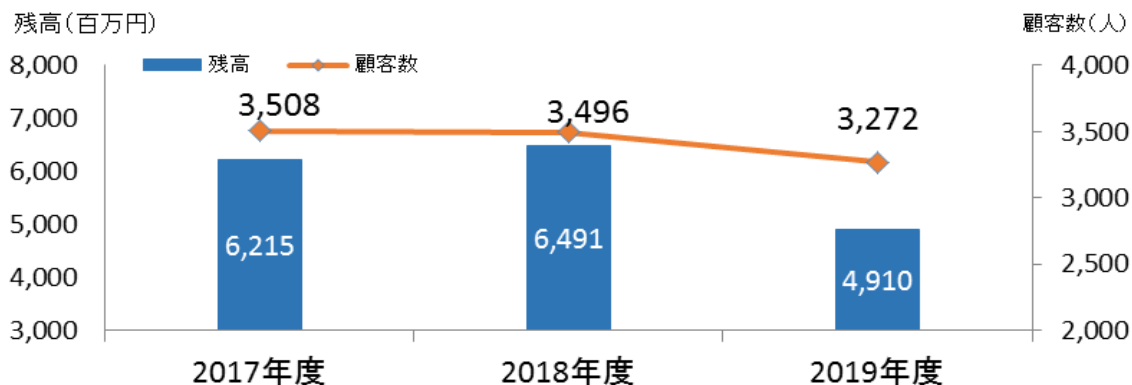
構成比(%)



(3) 投資信託の残高・顧客数

投資信託の販売額は、前年を上回ったものの、新型コロナウイルスの影響による金融市場の混乱により、基準価格が下落したことから、残高、顧客数ともに減少いたしました。

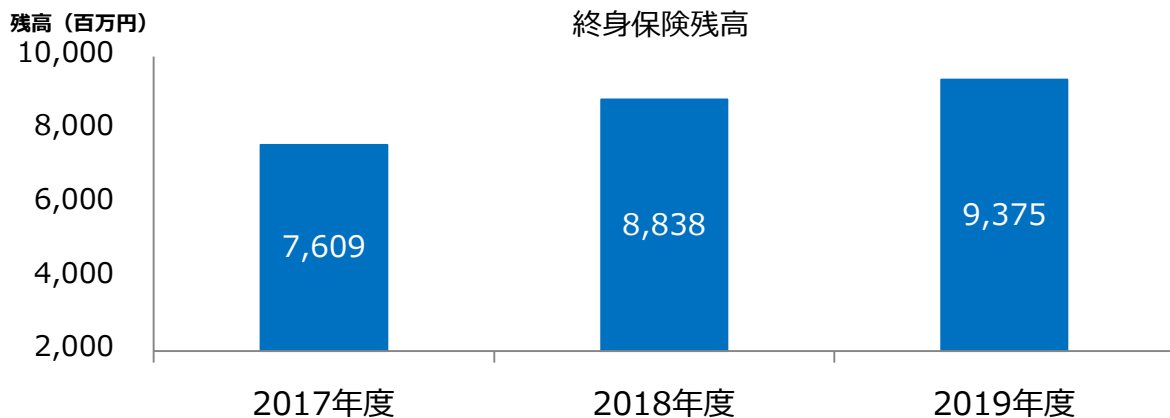
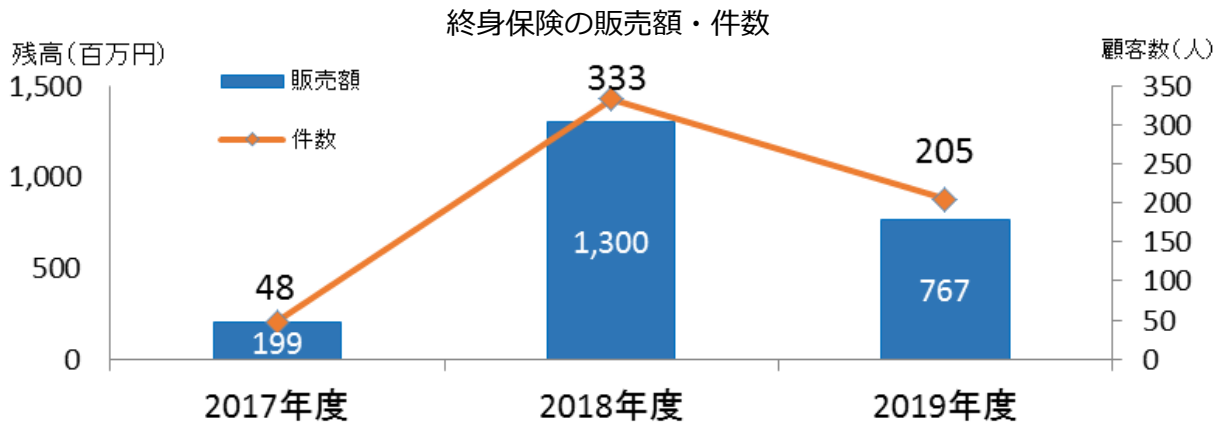
引き続き、お客さまへのアフターフォローを行ってまいります。



(4) 終身保険の販売額・件数・残高

2019年度は、終身保険の予定利率が低下したことから、前期比で販売額・件数が減少いたしましたが、終身保険残高は、増加しております。

今後もお客様のニーズに沿った商品を取り揃え、最適なお提案をまいります。



3. お客様のニーズに対応できる人材の育成

お客様のニーズにお応えしていくため、ファイナンシャルプランナーの資格取得を推奨するとともに、研修等を継続的に実施し資産形成に関するコンサルティング能力の向上に努めてまいります。

(1) ファイナンシャルプランナー (FP) 資格取得者数及び取得率

FPの資格取得率は、前期比+2.3ポイントの36.4%と上昇しております。

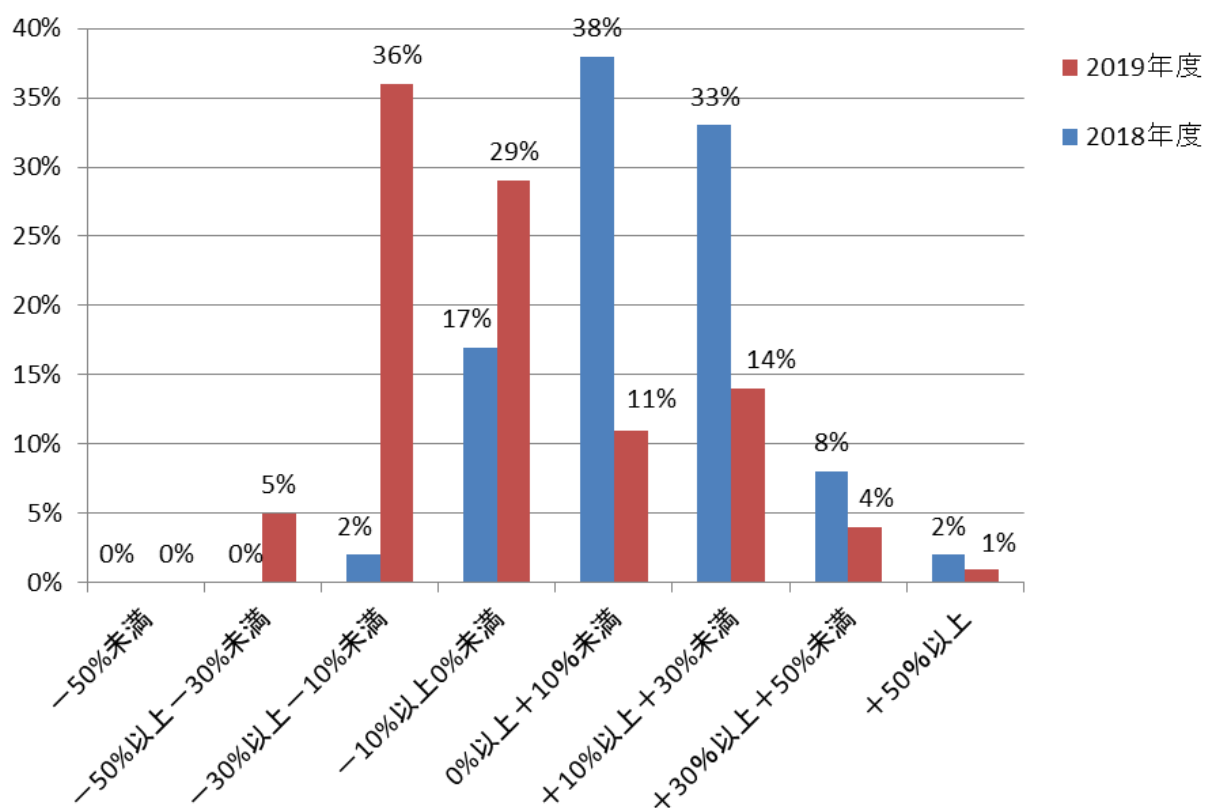
| | 2017年度 | 2018年度 | 2019年度 |
|-----------|--------|--------|--------|
| FP 資格取得者数 | 108 | 111 | 113 |
| 職員数 | 338 | 325 | 310 |
| 取得率 | 31.9% | 34.1% | 36.4% |

4. 共通KPIの状況

金融庁が公表している共通KPIについては、以下のとおりとなります。

(1) 投資信託の運用損益別顧客比率

2020年3月末時点で、当金庫で投資信託を保有するお客さまのうち、運用損益がプラスの比率は、新型コロナウイルス感染症の影響により、基準価格が大きく変動したことから、昨年の81%から低下し30%となりました。



注1) 運用損益については、基準日(2019年3月末、2020年3月末)時点の評価金額+累計受取分配金額(税引後)+累計売却金額-累計買付金額(含む消費税込みの販売手数料)で算出しています。

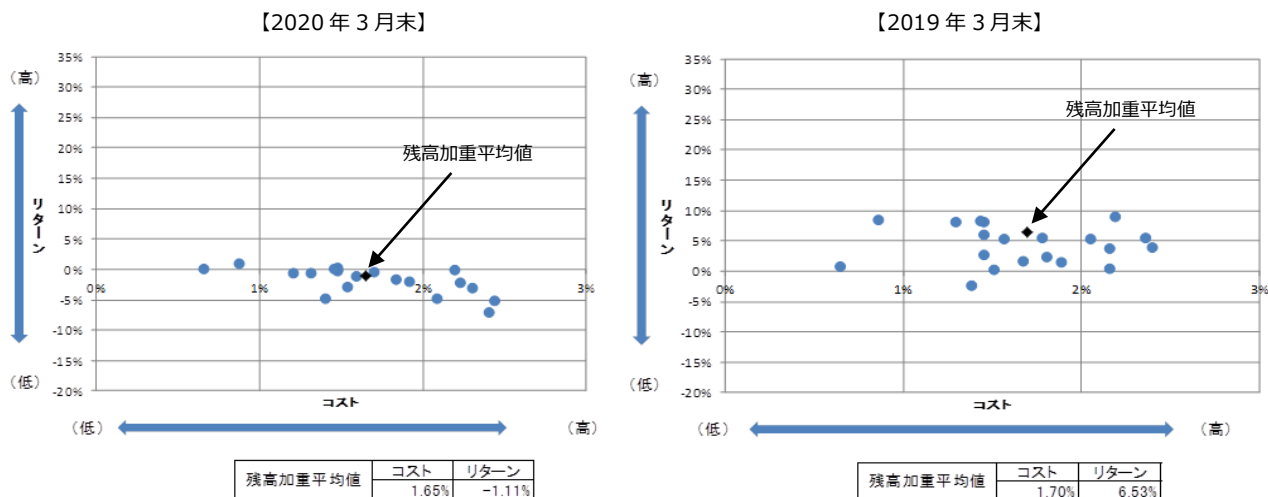
注2) 運用損益率は、上記運用損益を基準日時点の評価金額で除して算出しています。

(2) 投資信託の預かり残高上位 20 銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン

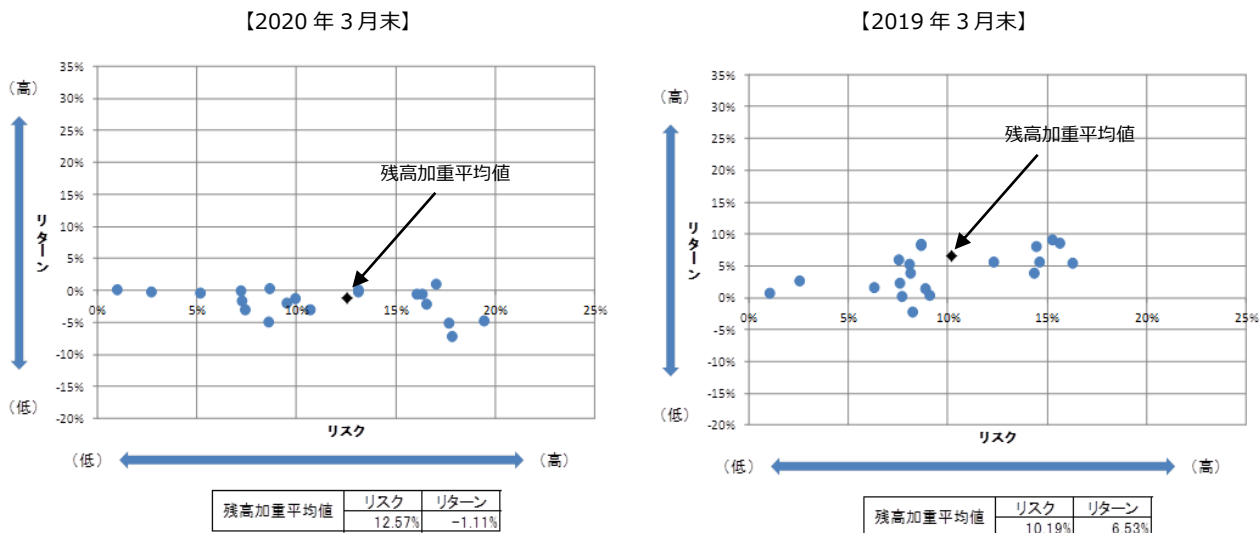
2020年3月末時点の、投資信託の預かり残高上位 20 銘柄のコストとリターン、リスクとリターンの関係を示した指標は、下表のとおりです。投資信託の預かり残高上位 20 銘柄の平均コスト 1.65%、平均リスク 12.57%に対し、平均リターンは-1.11%となりました。

平均コストは、前年よりやや低下したものの、新型コロナウイルス感染症の影響で、投資信託運用が悪化したことにより、リターンは低下、リスクは拡大しました。

➤コスト・リターン



➤リスク・リターン



- 注 1) 当金庫で投資信託の預かり残高のある銘柄のうち、設定後 5 年間以上の銘柄について、コスト、リターン、リスクを残高加重平均した値を算出しています。
- 注 2) コストは、販売手数料 (税込) と信託報酬率 (税込) の合計値です。
- 注 3) リターンは、過去 5 年間のトータルリターン (年率換算) です。
騰落率算出の際に用いる基準価額は、分配金再投資後 (税引前) の基準価額です。
- 注 4) リスクは、過去 5 年間の月次リターンの標準偏差 (年率換算) です。
騰落率算出の際に用いる基準価額は、分配金再投資後 (税引前) の基準価額です。
- 注 5) 上記は将来における当金庫の取扱い投資信託のリターン、リスクを示唆、保証するものではありません。

(3) 投資信託の預かり残高上位 20 銘柄の個別明細

2020年3月

| 順位 | 銘柄名 | コスト | リターン | リスク |
|------------|---------------------------|-------|--------|--------|
| 1位 | しんきんJリートオープン(毎月決算型) | 1.49% | -0.25% | 13.16% |
| 2位 | しんきん3資産ファンド(毎月決算型) | 1.49% | 0.16% | 8.71% |
| 3位 | 新光US-REITオープン | 2.23% | -2.24% | 16.59% |
| 4位 | ワールド・インフラ好配当株式ファンド(毎月決算型) | 2.44% | -5.27% | 17.68% |
| 5位 | DIAM高格付インカム・オープン(毎月決算コース) | 1.54% | -3.03% | 7.44% |
| 6位 | 三井住友・グローバル・リート・オープン | 2.41% | -7.21% | 17.85% |
| 7位 | しんきん世界好配当利回り株ファンド(毎月決算型) | 2.09% | -4.84% | 19.45% |
| 8位 | グローバル・ソブリン・オープン(毎月決算型) | 1.71% | -0.56% | 5.19% |
| 9位 | 世界のサイフ | 1.41% | -4.93% | 8.63% |
| 10位 | しんきん好配当利回り株ファンド | 1.32% | -0.67% | 16.35% |
| 11位 | しんきん世界アロケーションファンド | 1.49% | -0.33% | 2.77% |
| 12位 | しんきんインデックスファンド225 | 0.88% | 0.87% | 17.06% |
| 13位 | しんきんアジア債券ファンド(毎月決算型) | 1.93% | -2.09% | 9.56% |
| 14位 | しんきんグローバル6資産ファンド(毎月決算型) | 1.60% | -1.28% | 10.00% |
| 15位 | ダイワ資産分散インカムオープン(奇数月決算型) | 1.84% | -1.75% | 7.28% |
| 16位 | しんきん公共債ファンド | 0.66% | 0.05% | 1.03% |
| 17位 | しんきんJリートオープン(1年決算型) | 1.46% | -0.03% | 13.11% |
| 18位 | しんきんJPX日経400オープン | 1.21% | -0.62% | 16.09% |
| 19位 | ニッセイ/バトナム・インカムオープン | 2.20% | -0.18% | 7.23% |
| 20位 | DIAM新興資源国債券ファンド | 2.31% | -3.10% | 10.71% |
| 残高加重平均値(◆) | | 1.65% | -1.11% | 12.57% |

2019年3月

| 順位 | 銘柄名 | コスト | リターン | リスク |
|------------|---------------------------|-------|--------|--------|
| 1位 | しんきんJリートオープン(毎月決算型) | 1.46% | 8.08% | 8.67% |
| 2位 | 新光US-REITオープン | 2.19% | 8.98% | 15.30% |
| 3位 | しんきん3資産ファンド(毎月決算型) | 1.46% | 5.89% | 7.54% |
| 4位 | ワールド・インフラ好配当株式ファンド(毎月決算型) | 2.40% | 3.79% | 14.40% |
| 5位 | 三井住友・グローバル・リート・オープン | 2.37% | 5.47% | 12.35% |
| 6位 | DIAM高格付インカム・オープン(毎月決算コース) | 1.51% | 0.15% | 7.74% |
| 7位 | 世界のサイフ | 1.39% | -2.39% | 8.26% |
| 8位 | グローバル・ソブリン・オープン(毎月決算型) | 1.67% | 1.49% | 6.34% |
| 9位 | しんきん好配当利回り株ファンド | 1.30% | 8.03% | 14.50% |
| 10位 | しんきん世界アロケーションファンド | 1.46% | 2.57% | 2.61% |
| 11位 | しんきん世界好配当利回り株ファンド(毎月決算型) | 2.05% | 5.29% | 16.29% |
| 12位 | しんきんアジア債券ファンド(毎月決算型) | 1.89% | 1.33% | 8.89% |
| 13位 | しんきんグローバル6資産ファンド(毎月決算型) | 1.57% | 5.21% | 8.12% |
| 14位 | しんきんインデックスファンド225 | 0.86% | 8.42% | 15.68% |
| 15位 | しんきんJリートオープン(1年決算型) | 1.44% | 8.23% | 8.69% |
| 16位 | ダイワ資産分散インカムオープン(奇数月決算型) | 1.81% | 2.24% | 7.64% |
| 17位 | しんきん公共債ファンド | 0.65% | 0.60% | 1.10% |
| 18位 | DIAM新興資源国債券ファンド | 2.16% | 0.32% | 9.11% |
| 19位 | しんきんアジアETF株式ファンド | 1.78% | 5.42% | 14.63% |
| 20位 | ニッセイ/バトナム・インカムオープン | 2.16% | 3.73% | 8.14% |
| 残高加重平均値(◆) | | 1.70% | 6.53% | 10.19% |

注1) 設定後5年間以上。

注2) 上記は、将来における当金庫の取扱いの投資信託のリターン、リスクを示唆・保証するものではありません。